

# 特殊鋼カンパニー

## 中期経営計画の基本方針

### “Specialなハガネ”にこだわり グローバルで成長

モノづくり：“目からウロコ”の実践

営業力：強みをさらに強く

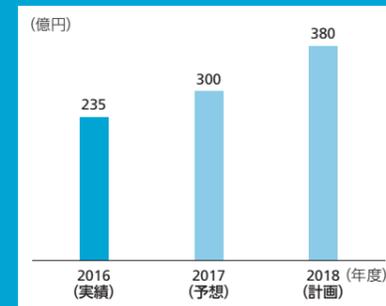
- 大型投資効果刈り取り
- 海外拠点の強化

## 定量目標に対する進捗

### 売上収益



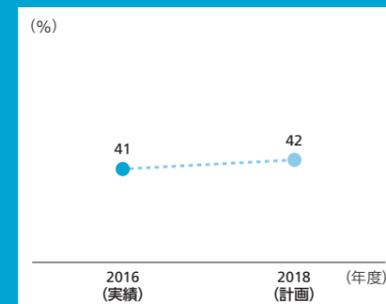
### 調整後営業利益



### 調整後営業利益率



### 海外売上比率



## 投資計画

投資額 **600** 億円 (2016年度～2018年度累計)

- 競争力の源泉に重点投資
  - 海外拡販網の強化
- 欧州流通拠点の確保 + 米国・アジア加工拠点増強



特殊鋼カンパニープレジデント  
佐藤 光司

## 中期経営計画に対する事業の進捗

### 工具鋼、航空機・エネルギー材

#### 主な進捗

工具鋼は、米州でDiehl Steel Company, Inc.を買収して拠点化と拡販を開始するなど、米州、欧州、中国をはじめとするアジア地域でのブランド浸透とソリューション営業の強化を強力に推進しています。航空機・エネルギー材は、1万トン自由鍛造プレスや高速4面鍛造機などへの大型投資を実行したほか、日立金属MMCスーパーアロイ株式会社、日本エアロフォージ株式会社とも連携して、大型部品にも対応できる体制を整えています。

#### 今後の注力事項

航空機・エネルギー材は、航空機エンジン用大型ディスク・ケースの認定取得と量産を推進していきます。また、新しいエンジン材料として超耐熱合金の開発に向け、国立研究開発法人物質・材料研究機構(NIMS)との連携センターを立ち上げ、冶金研究所、GRITを有機的に連携させて研究開発を推進。最先端の材料開発と具体的な用途展開先の探索を行っていきます。

#### 航空機鍛造材メーカー世界3強に挑戦、第4極への地位確立

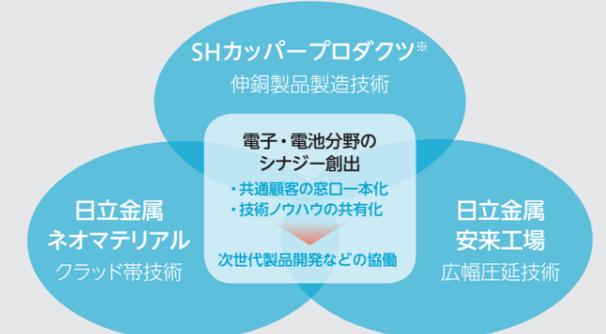
	2010年	2015年	2020年
3社 シナジー を発現	日立金属 安来工場	▼24トンVIM ▼大型VAR	▼1万トン自由鍛造プレス ▼高速4面鍛造機
	日本エアロフォージ	▼5万トン型打鍛造プレス	
	日立金属 MMCスーパーアロイ	▼連結子会社化	▼840トンリングミル

### xEV

#### 主な進捗

xEV市場の拡大に応えるため、株式会社SHカップパープロダクツを電線材料カンパニーから特殊鋼カンパニーへ移管し、銅

お客様の製品への信頼性向上・高付加価値化に貢献



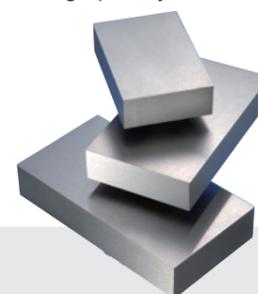
※株式会社SHカップパープロダクツは2018年4月に株式会社日立金属ネオマテリアルの土浦工場となる予定。

と銅のコラボレーションにより、薄箔・高強度クラッド材の電池部材市場への展開を加速しました。また、フェライトコア、ファインメット®、Metglas®などの軟磁性部材は、材料と部品事業を一体化したことで、xEV駆動モジュールなど次世代需要を捉えた製品開発を推進しました。

#### 今後の注力事項

xEV業界でのコアサプライヤーをめざし、電池部材と軟磁性材料・コア材に注力。株式会社SHカップパープロダクツ(2018年4月1日以降は、株式会社日立金属ネオマテリアルの土浦工場)には約75億円を投じてクラッド材の新たな供給拠点とし、素材から加工までの一貫製造ラインを導入します。顧客ニーズに対応する品揃えの拡充、生産能力の増強、販売体制の強化といった成長戦略の実行により、2020年度までにクラッド材事業の売上規模3倍(2016年度比)をめざします。また、内燃自動車エンジンの省燃費化需要に応えるために、タービンホイールの増産投資とピストンリング材やCVTベルト材増産に向けて日本と中国での大型設備投資を推進しています。

YSSヤスキハガネ  
Yasugi Specialty Steel



【ブランドステートメント】

**YASUGI SPECIALTY STEEL**  
OUR HERITAGE, YOUR ADVANTAGE

#### OUR HERITAGE

ここには、私たちが脈々と受け継ぎ育んできた日本独自のものづくりの実践知、技術・品質の系譜を未来に向けて磨き続けていく、私たちの覚悟が込められています。

#### YOUR ADVANTAGE

ここには、そうしたヤスキハガネの独自技術や製品によって、これからの世界にイノベーションを起こし加速する力となる、という強い意志が込められています。

※YSSとヤスキハガネは、日立金属株式会社の登録商標です。